

## シューズに関する規定

ルールブックの記述（143条TR5）より、2020年8月21日付で変更がありました。その内容が下記の数値です。

Q & A 日本陸連

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/14148/>

【靴底の厚さ】 2020年8月21日 種目	ソールの最大の厚さ(TR5.5、注意(i), (ii), (iii) 及び、TR5.5の図(a)並びに(b) TR5.13.3に基づく)	補足
フィールド種目 (三段跳除く)	20mm	全ての投てき種目、高さの跳躍及び、三段跳を除く長さの跳躍種目に適用。全てのフィールド種目において、競技者の前の部分の中心点のソール厚さは、競技者のかかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
三段跳	25mm	競技者の前の部分の中心点のソール厚さは、競技者のかかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
800m未満のトラック種目（含むハードル）	20mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m以上のトラック種目	25mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。競歩種目ではロード種目と同様とする。
クロスカントリー	25mm	
ロード種目（含む競歩）	40mm	
TR57の種目 (マウンテン・トレイル)	規定なし。	

### TR5.13 注意

- (i) 規則143条(TR5)13(a)の「1つの剛性プレートまたはブレード」は、複数のパーツで構成される場合があるが、それらのパーツは、平行ではなく(例:個々のパーツは互いに上に積み重ねない)、1つの平面に連続して配置しなければならない。※現行のルールブックに掲載の内容と変更なし。
- (ii) フィールド種目のシューズの厚さについては、現在、これまでの規則に合致したシューズを使用している競技者を救済するため12月1日以降からの適用とする。リザルトへの「規定外」の注記は不要とである。(WAルールに記載の内容を追記)